

＜クルーザー/レーサー レギュレーションチェック表＞

2010.03.17作成

ORCレーティングを取得するにあたり、その艇のカテゴリー区分を判定する必要があり、その分類区分によりレーティング値が変化することは周知のことですが、2010年よりその判断基準が大幅に変わり、シンプル化したので、該当するルールとの和訳を織り交ぜ、ここに判断のガイドとなるチェック表を作成しました。

下記の各項目の基準をクリアーした場合、クルーザー/レーサー カテゴリーとして認められます。2010年1月1日より前に計測された艇に対してはRule101.3参照のこと。

以下、IMS(International Measurement System)文中の Appendix 1 にそってチェック表を展開します。

注)ORCルールの中で、IMSは計測方法について記述されています。2008年からルール文書の構成が少々変化しています。

艇名 : _____

セール番号 : _____

申告日 : _____

申告内容: Cruiser/Racer カテゴリー Perfomance カテゴリー として申告します。(どちらかに○を付けてください)

オーナー署名 : _____

なお、この申告は自由選択ですが、申告がない場合は Perfomance カテゴリー として取り扱われ場合があります。本チェックリストは、オーナーまたは代理人によって作成され、計測受付団体担当者によって管理・保存されたい。Measured ORC Club証書の場合は、受付団体担当者経由で日本ORC協会事務局にコピーを送付ください。

以下の全ての項目を満足している場合に「Cruiser/Racer」のカテゴリーとして申告できます。

1. 内装には次のものがあるか? (Rule201参照) YES or NO
 - A. 居住区(テーブルとセッティーがあること)、就寝区域、ギャレー区域
 - B. ナビゲーション区域、独立区画のトイレット及び洗面台
 - C. 居住区と就寝区域がリジッドなバルクヘッドか間仕切りで区切られていること
2. アコモデーション長さ(AL)の決定 (Rule202参照)

全長(LOA)又は最大幅(MB)×3.25 のどちらか小さいほうの値。 本艇の AL= _____ m

LOA = _____ 3.25*MB = 3.25* _____ = _____ の小さい方をALとする(四捨五入で0.1mまで)
3. キャビンの床板は要件を満足しているか? (Rule203参照) YES or NO
4. ヘッドルームは基準を満たしているか? (Rule204参照) YES or NO

本艇の HR(min.) = _____ m (Rule204による要求値) HR計測値 = _____ m
5. 就寝区画(Sleeping Area)は下記の要件を満足しているか? (Rule206参照) YES or NO
 - A. バース必要数を満足しているか? $Min.Number\ of\ Berths =$ _____ 名分 本艇のバース数 = _____ 名分
注)上記のバース数には居住区のセッティーも206.1の条件を満足すれば、その数に加えて良い。
 - B. 私物収納庫は要求容積を満足しているか?
要求容積 = $0.04 * Min.Number\ of\ Berths (m^3) =$ _____ (m^3) 本艇の私物収納庫容積 = _____ (m^3)
6. 居住区(Living Area)は要件を満足しているか? (Rule205参照) YES or NO
 - A. テーブルは固定されているか? 椅子があるか? 面積は要件を満足しているか?
要求面積 = $0.11 * Min.Number\ of\ Berths (m^2) =$ _____ (m^2) 本艇のテーブル面積 = _____ (m^2)
 - B. セッティーはバース数と同数のクルーがテーブルを囲んで座るのに十分な長さがあるか?
7. ギャレー区画は要件を満足しているか? (Rule207参照) YES or NO
 - A. ストープ、シンク、ギャレー用具収納庫は要件を満足しているか?
 - B. 食料庫として、貯蔵庫または区画の要件を満足しているか?
要求容積 = $0.06 * Min.Number\ of\ Berths (m^3)$
8. トイレット及び洗面台は要件を満足しているか? (Rule208参照) YES or NO
 - A. トイレットは要件を満足しているか?
 - B. 手洗いは要件を満足しているか?
9. ナビゲーション区域は要件を満足しているか? (Rule209参照) YES or NO
10. ハンギングロッカーは要件を満足しているか? (Rule210参照) YES or NO
11. 清水タンク及び給水装備は要件を満足しているか? (Rule211参照) YES or NO

最小清水容積(リットル) = $(5 * AL - 30) * Min.Number\ of\ Berths =$ _____ (リットル) 本艇の清水タンク容積 = _____ (リットル)

12. インボードエンジンの燃料タンクは要件を満足しているか？ (Rule212参照) YES or NO
 ディーゼル燃料の要求容積 = _____ (リットル) 本艇の燃料タンク容積 = _____ (リットル)
 ガソリン燃料の容積 = 1.25* ディーゼル燃料の容積 = _____ (リットル) 燃料の種類 = _____
13. コクピットの要件を満足しているか？ (Rule213参照) YES or NO
 A. 固定された座席、背もたれ、およびコーミングを備えなえているか？
 B. 座席に必要最少バース数と同じ人数分のクルーが座れる長さがあるか？

申告内容をご理解いただけましたでしょうか。

申告内容に疑いがある場合、日本ORC協会の判断で検査を行うか、協会の判断でカテゴリーの変更をする場合もあります。

Appendix 1 – CRUISER/RACER REGULATIONS

PART 1 – GENERAL

Introduction

本規則の目的は艇を Cruiser/Racers として分類するための必要条件を規定し、そのコストを制限し、安全性とクルーの居住性を助成することにある。Cruiser/Racer yachts はクルージングや、長期間の滞在のために設計され、最低必要条件は次のような基本概念を満たすことを、できる限り担保できるようにしなければならない。

- 艇の第一目的はクルージングであること。
- アコモデーション配置 ならびにその装備一式は少なくとも、クルージングヨットとしてマーケットで広く販売されるシリーズプロダクションモデルの標準と同等であること。
- レーシング特性を最優先に造作することによってその配置やアコモデーションを犠牲にすることは禁止される。
- 艇が、変更を加えない状態でクルージングに十分適応し、実際にクルージングに使用されていること。

101 Cruiser/Racer category

1. 本規定に準拠する艇は Cruiser/Racers として分類され、すべての IMS、ORC rules および VPP 計算が C/R カテゴリーとしてこれらの艇に適用される。
2. 本規定に準拠しないボートは Performance カテゴリーと分類する。
3. 2010年1月1日以前に計測されたボートは、計測された時点のアコモデーション規定に準拠しておこなわれ、以前の Cruiser/Racer デイビジョンは本規定の Cruiser/Racer カテゴリーとして救済措置 (grandfathered) し、以前の Racing デイビジョン、ならびに None は Performance カテゴリーとして救済措置 (grandfathered) する。
4. スコアリング上のみ分離でも、実際のレースコースにおけるフリートの分離でも、フリートの分割は、National Authority もしくはローカルイベント主催者の自由決定事項とする。しかしながら、フリートが分割されたとき、Cruiser/Racer カテゴリーの艇が Performance カテゴリーのレースに参加することはその艇の自由である。

102 Fundamental Requirements and Definitions.

1. 本規定による居住関係、食関連、就寝関連、収納関連のシステムはクルージング利用に適したアレンジがされていなければならない、通常期待されるサービスの機能を提供していなければならない。各アイテムはその機能目的を満たすための位置に配置されていなければならない。たとえば、バースとして使うことを目的とし、インスペクション時に申告されたすべてのアイテムは、その目的の位置にありその機能を満たさないとはいけない。
2. テーブル、バース、シンク、ストーブ、冷蔵庫、等々は日常的に使われる各々の実用性を持っているものと定義され、その重量は常識的なものとする。
3. ロッカー、貯蔵庫、引き出し、などはリジッドな構造であり、オフショアの環境でその場所に容易に近づけて利用できる、便利で実用的、安全で分離された収納庫でなくてはならない。その全ての区画の内容物はドアるか他の適切な装置で飛び出ないようにできること。
4. “恒久的な設置”(Permanently Installed)とはそのアイテムが固定されて、計測のため、もしくはレース中にその固定位置から移動除去してはならないことを意味する。

PART 2 – ACCOMMODATION REQUIREMENTS

201 Accommodation Area. 艇の内装は次のものを含まねばならない: テーブルとセッティ (settee/背当て付き長椅子)のある居住区、就寝区域、ギャレー区域、独立区画のトイレット/洗面台、そしてナビゲーション区画。居住区と就寝区域はリジッドなバルクヘッドか間仕切りで区切られていること。

202 Accommodation Length (AL)は **LOA**ないしは **3.25*MB**のどちらか小さい方で、四捨五入で0.1mまで表示する。

203 Cabin Sole 床板はロッカー、バース、ギャレー、トイレ、ナビゲーションエリア、その他、艇のインテリアを構成する場所に容易に近づけるような前後長さで、設けられなければならない。

- 204 Headroom (HR)**は床板から天井まで測り、以下の数値以下であってはならない
- AL 8.5m 以下 $HR = 1.40\text{ m}$
- AL 8.6m から 14.4m まで $HR = 1.5 + 0.1656 * (AL - 8.5)^{0.5}$ (metres)
- AL 14.5m 以上 $HR = 1.90\text{ m}$

- 205 Living Area** 居住区(キャビン)はテーブルとセッティ(背当て付き長椅子)があるスペースにしなくてはならない。
1. **Table テーブル**は丈夫な構造で恒久的に設置され、使いやすい椅子と共に配置されて、床板に固定されるか、収納目的でバルクヘッドにヒンジで取付けてもよい。

$$\text{Required table area(要求テーブル面積)} = 0.11 * \text{Min.Number of Berths (m}^2\text{)}$$

2. **Settees セッティー**には、バースの数と同数のクルーがテーブルを囲んで座るのに十分な長さが必要とされる。

- 206 Sleeping Area 就寝区画**はバースと私物収納庫用の適切な設備があるスペースにしなくてはならない。

1. **Berths**. 各シングルバースは少なくとも 1.9m の長さ、0.6m の幅でなければならない。ダブルバースは少なくともシングルバースの2倍の幅でなければならない。バースの両エンドは、船型に合わせてテーパードしていてもよい。このようなバース全てにマットレスを備えていなければならない。

Accommodation Length	Min.Number of Berths
AL \leq 7.9	2
8.0 \leq AL \leq 8.9	3
9.0 \leq AL \leq 10.6	4
10.7 \leq AL \leq 12.7	5
12.8 \leq AL \leq 14.9	6
15.0 \leq AL \leq 17.0	7
17.1 \leq AL \leq 19.1	8
19.2 \leq AL \leq 21.2	9
21.3 \leq AL \leq 23.4	10
23.5 \leq AL	11

注)上記のバース数には居住区のセッティーも上記条件を満足すれば、その数に加えて良い。(2010.03.17 ORC本部に確認済)

2. **Personal Gear Stowage 私物収納庫**は、作り付けのドアのついたロッカー、ハッチのついた貯蔵庫、引出し、といった形で用意されなければならない。

$$\text{Required volume(要求容積)} = 0.04 * \text{Min.Number of Berths (m}^3\text{)}$$

- 207 Galley Area:**

ギャレー区画は就寝区画としてカウントされる場所内にあってはならず、下記を備えること:

1. **Stoves:** 航海中に安全に使えるように高い保護レールを取り付けた、ジンバル式コンロ。
2. **Sinks:** 給水ポンプ/蛇口と排水装置を備えた、恒久的に設置したシンク。
3. **Galley Gear Stowage:** **ギャレー用具収納庫**としてリジッドなロッカー、貯蔵庫または区画を用意する。
4. **Food Stowage:** **食料庫**としてリジッドなロッカー、貯蔵庫または区画を用意する。

$$\text{Required volume(要求容積)} = 0.06 * \text{Min.Number of Berths (m}^3\text{)}$$

- 208**
1. **Toilet:** 恒久的に設置したマリンタイプのもので、その国の基準に準拠して使用できるもの。
 2. **Wash Basin:** 手洗いは便器に近く、航海中に使えるような、給水ポンプ/蛇口と排水装置を備えたものとする。

- 209 Navigation Area ナビゲーションエリア**にはチャートワークをする為の平らな面を含む。このエリアにはチャート、ナビゲーション用具、本等の収納場所が作られていなければならない。小さい艇では、カウンター上面、キャビンテーブル、ポータブル海図板でもよい。

- 210 Hanging Locker(s) ハングングロッカー**には衣類を垂直に下げて収納出来る、十分な寸法がなければならない。

- 211 Fresh Water Capacity:** AL が 8.5m 以上の艇では、シンクと手洗いに清水ポンプを装備し、固い構造でも浮袋タイプでもよいが、タンクを恒久的に設置して清水を入れるようにしなくてはならない。

$$\text{Min.fresh water capacity in litres(最小清水容積/リットル)} = (5 * AL - 30) * \text{Min.Number of Berths}$$

- 212 Fuel Capacity:** インボードエンジンの艇は恒久的に設置された燃料タンクから、直接燃料が供給されるようになっていなければならない。

$$\text{AL が 8.5m 以下のディーゼル燃料の要求容積は } 20 \text{ litres.}$$

$$\text{AL が 8.6m 以上のディーゼル燃料の要求容積} = 20 * AL - 150 \text{ (litres).}$$

$$\text{ガソリン燃料の容積} = 1.25 * \text{ディーゼル燃料の容積}$$

- 213 Cockpit**

クルージングでの快適さのために、コクピットには固定された座席、背もたれ、およびコーミングを備えなければならない。座席の長さは少なくとも、必要最少バース数と同じ人数分のクルーが座れる長さとする。